



シルバー 京田辺

<第57号>

発行日
令和3年(2021年)1月1日

発行所
社京田辺市シルバー人材センター

発行責任者
理事長 竹村 三津雄

京都府京田辺市河原食田10番地23
TEL 0774-64-8822
FAX 0774-68-2346
<http://www.sjc.ne.jp/kyotanabe/>





新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様方には、ご家族お揃いで、お健やかに令和3年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は当シルバー人材センターの事業運営につきまして格別のご理解とご協力、ご支援を賜わり厚くお礼申し上げます。
さて昨年の3月頃より新型コロナウイルスの感染が始まり、4月には全国に緊急事態宣言が発令され、これまでには想像もし得なかった事態となりましたが、

まずは会員や職員の方々の命と安全が第一にと、就業制限や当初予定しておりました会議及び啓発活動、ボランティア活動等も中止し、感染拡大防止に留意した施策を施して参りました。
今後は一日でも早くの収束を祈願しつつ感染に十分警戒しながら「ウィズコロナ」で就業及び日常生活に心がけて頂くことをお願い致します。
迎えた令和3年、それは京田辺市シルバー人材センターにとって設立30周年という記念すべき節目の年の幕開けであります。
今日まで、当センターの発展に向けて様々な形でご支援、ご協力いただきました会員の皆様や、京田辺市を始め関係諸機関各位の格別のご支援、ご指導を

いただいております事に厚く感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの影響で大変厳しい状況であります。本年も主な事業として、会員拡大の推進及び就業機会の拡大、並びに組織体制の充実強化を重点項目と位置づけ、会員と役員が一丸となつて、取り組んで参りたいと考えております。

当センターは今後も社会情勢の変化に柔軟に対応し、地域に根ざした魅力あるセンターとして、活動できるよう、より積極的な事業運営を推進して参りたいと考えております。

皆様方には一層のご協力、ご支援をお願い致します。

結びにあたり新型コロナウイルスの終息を願いつつ、皆様方にとつて健康で幸多きと共に、災害等のない明るい一年になりますよう祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



<p>本年も どうぞよろしく お願い申し上げます</p>												
理事長	副理事長	専務理事 兼事務局長	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事
竹村三津雄	枚本久雄	橋本孝司	相原玲子	石津泰男	奥村順一	喜多秀和	高橋幸子	瀧川容一	内藤孝夫	南庄トシエ	横濱和俊	赤松一到
柴家碧	事務局職員一同											



新年あけましておめでとうございませう。

京田辺市シルバー人材センター会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より市政の推進に温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により、社会が大きく変化した一年でした。感染拡大の中、会員の皆様におかれましては、マスク着用や手指消毒など、感染拡大防止対策を講じながら活動いただいております。

りますことに、改めて感謝申し上げます。

本市は、これまでも豊かな自然と交通利便性というポテンシャルを生かしたまちづくりを進めてきました。その結果、全国的な人口減少社会にあっても、子育て世代を中心に今後10年は人口増加が見込まれているところです。

その一方で、2025年にはいわゆる「団塊の世代」が全て後期高齢者の年齢に達することからも、今後は一層、高齢者の生きがいづくりや地域社会との関わり場の創出が求められてきます。

このようなか中、貴センターでは、本市と昨夏に締結した「空家の適正な管理の推進」に関する協定に基づき、空家管理を通じた安全・安心、快適なまち

づくりにもご協力いただいております。

さらに、貴センターでは昨秋からフレンドリーショップ制度を導入され、市内の飲食店等との連携による地域経済の活性化にも取り組んでいただいております。

今後、貴センターには世代を超えた支え合いの担い手として、また地域の皆様に喜んでいただけるサービス事業者として、これまで培ってこられた知識や経験を生かして活躍されることを期待しています。

本市としましても、今後も引き続き、高齢者が住み慣れた地域で心豊かに生きがいを持って暮らし続けることができるまちを目指してまいりますので、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、京田辺市シルバー人材センターの益々のご発展と、新しい年が会員の皆様にとりまして、幸多き年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶いたします。



手づくりサークル作品

(節目を迎える会員の皆さんの声)

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、外出自粛要請や緊急事態宣言、3密の回避や新しい生活様式の推奨など、これまでに経験したことがない激しい不安を感じる日々を過ごすことになりました。

今後もまだまだ先が見えない状況ではありますが、新しい年を迎えるにあたり、会員の皆さんにとってシルバー人材センターの存在が少しでも明るい希望となることを願っています。

さて、令和3年に節目を迎えられる方(丑年生まれ・喜寿・傘寿・登録10年目)より、シルバー人材センターでの思い出や節目を迎えての抱負など、楽しく前向きになるお話をいただきました。

投稿いただいた皆さん、本当にありがとうございました。
今年1年が晴れやかなものとなりますように!



会員で良かった

平成9年、四十年間勤め、定年退職の後、シルバー人材センターに入会しました。

今は懐かしい電電公社の家庭向け配布用「電話帳セット」の仕事や駅前などの放置自転車対策、「ワンコインサービス」など【今日用事があること】【行くところがあること】を日々喜んでいます。

なかでも平成23年に4人で立ち上げたハイキングを中心とした「遊歩くらぶ」はこれまで10年、延べ1,500人の仲間と楽しんでいます。

振り返れば事務所も今の社会福祉センターからJAやましろの向かい側、そして河原食田へと移り発展してきたのです。

今、シルバー人材センターの会員で良かったと思いながら、自身7回目の年男を迎えようとしています。

(田辺地区：中世古 審治)



シルバーは第2の人生

62歳で定年後、66歳で入会し、早11年目に入りました。早朝の仕事(ゴルフ場)や育苗での重労働(JA)など、仕事を通じて人との関わり、社会との繋がりにより社会に貢献できて満足の日々を送っています。

働くことにより「ボケ」防止や体力の維持向上にも繋がり、健康が保たれていると思います。この年になると、何よりも健康第一です。私にとってシルバー人材センターは第2の人生です。

令和3年2月で喜寿を迎えますが、これからも体力の続く限り、頑張っていくつもりです。

(桃園地区：久保 二郎)

リズムある人生

平均年齢が毎年更新され、更なる高齢化人口の増加。「老境をいかに有意義に過ごすか」その答えをみつけたのがシルバー人材センターの入会でした。

70歳を超えてからの入会でしたが、即、お仕事をいただき、サービス業の軽作業に現在も従事しております。

おかげさまで小遣いの上乘せができ、使い方も旅行、ハイキング、新ギター、新PC等、旅費や購入代に使い、満足の毎日です。もちろん、孫一族への種々のお祝いのおすそ分けも忘れません。

会員同士のそれぞれの人生のふれあいのなかから、教えられることありで、勉強と反省の毎日です。

体力増強、脳の活性化には最高です。また趣味の会や親睦会等を通じて互いの自己啓発の場所もあり、活用していきたいと思っています。

「挑戦という言葉をお忘れぬ人は
本当に輝く人です」
マルティン・ブーバー (オーストリアの哲学者)

シルバーに入会する人は挑戦の人です。心は青年です。「生涯青春」頑張ります。
ありがとうございました。

(田辺地区(河原)：谷口)



一日一書

「老いたら老いたで まだ 何が出来るか 考える」(8月3日分より)。

昭和10年七夕生まれで平成の同日から、毎日八ガキ大1枚に、その日感動した言葉等を揮毫する事を思い立ち、元日で8,214枚になる。1万枚目指し90歳を超え、健筆を振るえるよう祈っている。また、令和10年七夕が健やかに迎えられたら…。

何か挑戦しなくては。1,000枚、5,000枚(喜寿記念)と2回、「ギャラリーかんなび」で個展を開き盛会裡に終了した。1万枚達成記念展に向け、頑張るぞ!

号を「髯髯非間人」とつけ、「モーロクしても暇なし」。明治からの牡丹花(約1千株)等、手入れに庭、山をウロチヨロと健康維持に努めている。

元日は『生かされて 丑歳 健やか花を書に』
会員の皆様も何か一つ、始められてはいかが…?

(普賢寺地区：辻尾 仁郎)



センター主催の「絵手紙の会」
参加者の作品をカットとして使わせていただきました。

沢山の人達との繋がりを

退職後、ぼんやりと毎日を過ごしていましたが、何か物足りなく落ち着きません。65歳はまだ働けると思い、シルバーの会員になり十数年お仕事をさせていただきました。

体力も少々落ちて来ましたが、もうこの辺でいいかなと思いつつ、就業時間を減らしながら続けています。

今日の予定があることは毎日の生活の活力になります。体力の続く限り、続けていこうと思っています。

また、沢山の人達との繋がりができて、趣味の教室や散歩くらぶの人達と渓谷や史跡を巡るのも楽しみです。

シルバーの会員になり、老後の生活を楽しく過ごしています。

(田辺東地区：T. Y)



センターライフを楽しもう

古希を過ぎ、6回目の年男を迎える事が出来ました。シルバー人材センターに入会し10年目になりますが就業と自分の趣味などの生活リズムにメリハリが出来、お陰様で認知症になるのを忘れるくらい充実した毎日を過ごしています。

現在は、学童通学時の見守り員やスーパー駐輪場案内係の就業についています。また世話役活動やイベント活動などに参加する事で新友ができ、情報の輪も広がり、知合った会員の皆さんと一緒にセンターライフを楽しんでいます。

節分に年男が豆まきで厄を追い払い、福を呼ぶ習慣があります。この年男パワーでコロナを追い払い、健康で楽しく活動できる事を願っています。就業だけでなくイベント活動などにも参加し新友とセンターライフを楽しみませんか。

(松井ヶ丘地区：内藤孝夫)



趣味の家庭菜園で一休み

良かったことの思い出

定年後一年間充電、のんびりと目標のない気ままな毎日をすごしていました。

ある日、スポーツクラブで先輩より、目標のない日々を過ごすより、シルバー人材センターを紹介されました。当時、地域のサークル(健康セミナー)に参加していましたが、何か他に地域での出会い、関わり合いたいとの想いが叶い、入会しました。

入会当時は短期間のグループでの仕事(真夏の全国小学生ハンドボール大会設営、車両案内、天王碧水園バス回転場の鍵開閉管理)等、思い出に残っています。

また、地域班全体会議・接遇講習会等、積極的に参加、業務上大変勉強になりました。シルバー人材センター職員一同の温かいご指導で、現在、公共施設の管理業務に従事させていただき、感謝しています。

振り返ったら、いつの間にか?高齢化社会の仲間入りとなりました。

今後も、体調管理(週2回のスイミング水中ウォーク)に気を付けて、コロナに負けず、もう少し頑張りたいと思います。

(桃園地区：匿名希望)



元気づけられる日々

あけましておめでとうございます。

早いもので、シルバー人材センターに会員登録して8年が過ぎ9年目に突入しました。

現在、通学安全整理員業務に従事していますが、子供たちの「おはようございます!」の声に元気づけられる日々です。

前職とまったく違う職種ですので張り合いがあり、楽しみでもあります。いつまで出来るかわかりませんが、もう少し頑張って、有意義な毎日を過ごしていきたいと思います。

皆さんも変化のある生活をしてみませんか。楽しいですよ。

(大住地区：I. T)

入会してビックリ!

定年も過ぎ「もう年やなあ。」と思っていたのが入会してビックリ!

まだまだ年上の方が大勢おられ、お仕事をされていました。

世間では年寄り扱いされますが、シルバー人材センターでは中堅です。働き盛りです。

皆さんしっかりしておられ、元気に働いておられるのを見ると、やはり仕事をされている方は前向きに暮らしておられると思いますし、目標にもなります。

生活にもリズムができ、元気に働かせていただけて感謝しています。

定年がないので、一年一年、健康に気をつけて、少しでも長く働かせていただきたいです。

(田辺東地区：S. Y)



生きがいから健康寿命に

シルバー人材センターに入会し、今年で12年目を迎えます。退職後、平凡な生活に飽き当初は4~5年でもと軽い気持ちで仕事をしました。今ではまさに生活のルーティンの一部となり、結果的には良かったと思っています。

仕事は小学校の宿直を行っており職員の方、時には子供たちと話すこともあり孫のいない私にとってはその闊達な笑顔に接することで心の和みを感じることもさえます。

シルバーにとって仕事を通し社会参加ができ、それが自身の生きがいとなることはひいては健康寿命にもつながるのではと考えます。

今後は入会者の一人でも多くの方が何らかの仕事に就かれ、喜びややりがいを感じられることを期待します。

(大住地区：森村 健治)

趣味のひろば

手づくりサークル



私の生きざま・・・三つのシゴト

①一つ目の仕事
私はサラリーマンとして65歳定年退職後、他の世界を知りたくて保育園の用務員、警備員そして市政協力員(準公務員)を経て現在シルバー会員として二年目を迎えています。

②二つ目の私事
我が夫婦は来年で結婚50周年を迎えます。現在ファミリーは妻一人、子供三人、孫五人で子供たちはそれぞれ遠方(国の内外)に住んでいます。ちはそれぞれ遠くで不自由なく過ごしています。

③三つ目の志事
50歳台は公式少年野球チームのコーチ、60歳台は自治会の役員、70歳台に入って防犯推進委員として子供たちの通学見守り等、ボランティア活動が続いています。

以上、三つのシゴトを趣味として、感謝を込めて気力体力の続く限り、粗大ゴミとまらないように元気で長生きをモットーに人生を楽しみたいと考えています。

(桃園地区 鈴木 道春)



彼岸花



滋賀県・マキノ町メタセコイヤ並木道



白鬚神社の日の出



宇治田原の雲海

写真撮影：柴家 碧

安全就業に向けて

「パトロール強化中」

今年度より、部会組織も再編されましたが、業務部会の取り組みのなかで、安全パトロールを従来以上に強化していくことが決定されました。

昨年度までは必要に応じ実施していましたが、計画性をもつことでより多くの作業現場へのパトロールを実施することができ、安全就業の啓発にも繋がると考え、毎月実施していくことになりました。

現在まで、植木剪定、除草、通学安全整理員業務、清掃業務(常磐苑)、甘南備園リサイクルプラザごみ処理業務など、多種多様な職種での就業現場にて作業状況をチェックしています。

【安全第一】はシルバー人材センターでの就業の基本です。就業現場の会員さんの声もお聞きしながら、事故の芽を摘むための対話も大事にしています。

会員の皆さんが安全に就業できるように、業務部会のメンバーが今後もパトロールを実施しますので、ご協力お願いいたします。



発生日	性別	年齢	発生日時刻	仕事の内容	発生状況	
①	2.4.17	男	73	11:10	軽作業班	商業施設敷地内で段ボールの整理中、ストッパーをかけないで置いていた空台車が、5m先の離れた車に接触した。
②	2.6.16	男	69	10:00	植木剪定班	剪定作業終了後、脚立を収納時に脚立の足が発注者所有の自動車にあたり傷を付けた。
③	2.7.3	男	75	10:00	草刈班	自治会敷地内の機械除草を行う。作業後に自治会担当者より事務局へ連絡があったため、職員が確認に伺い、飛び石により窓ガラスにヒビが入っていることを確認する。
④	2.7.31	男	77	10:00	草刈班	草刈作業中、溝蓋部分で足を滑らせ、転倒したときに地中から出ていた光ファイバーケーブルを草刈り機で切断した。
⑤	2.8.14	男	67	16:00	植木剪定班	敷地内の剪定及び除草作業中、清掃時のプロアーを使用し作業をしていたところ、劣化している木製扉の塗装が風力により剥がれたものと思われる。
⑥	2.9.19	男	78	14:00	軽作業班	会社敷地内の機械除草作業を行う。翌日に自動車所有者より車両に傷がついていると連絡があり、確認を行う。当方の作業においてついたものと思われる。

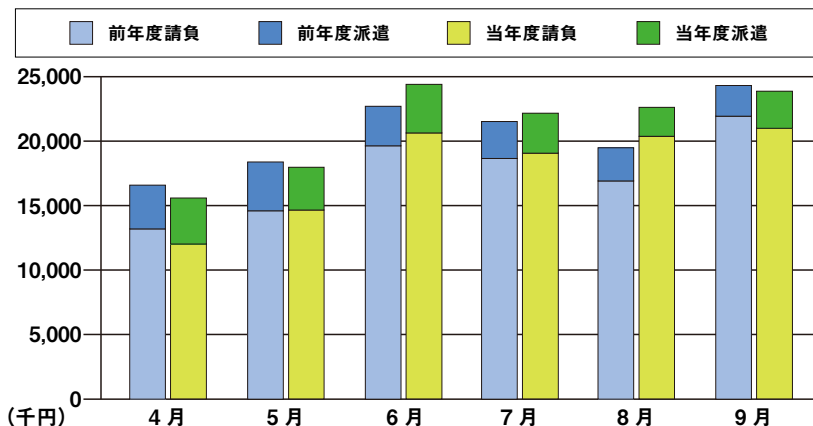
発生日	性別	年齢	発生日時刻	仕事の内容	発生状況	
①	2.5.21	男	73	10:05	清掃作業班	マンション清掃作業中、開放されていた通路側の窓(押し上げ式)に額の左側がぶつかり怪我をした。
②	2.9.1	男	79	9:30	軽作業班	段ボールを整理するため、机の上に乗って作業をしていた際に、机の隙間に気付かず、右足が足首からくるぶしまではまるような形で落ちた。その際右足に痛みがあった。
③	2.9.17	女	68	9:15	清掃作業班	裏玄関から外に出た際に、右足首部分を蜂に刺された。
④	2.10.16	男	77	16:00	草引班	駐車場を歩いていた際に、車止めに足が引っかかり転倒した。左眼上側を裂傷。

※参考：令和元年11月末時点事故件数 1. 賠償事故7件 2. 傷害事故5件

令和2年度 事故発生状況

令和2年11月末現在

契約金額の推移



上半期の事業実績

9月末現在、当センターの累計契約金額は、1億835万円(請負事業)1,883万円(派遣事業)となり、対前年度比368万5千円の増額となりました。契約件数は1,458件(請負事業)15件(派遣事業)となり、対前年度比138件の減少となりました。

京田辺市に対する 補助金要望行動

シルバー人材センターは国、京都府及び京田辺市からの補助金により運営されています。

センターの安定かつ健全な財政運営のため、去る9月16日及び12月17日に、理事長、副理事長が京田辺市長を訪問し、補助金にかかる要望書を提出いたしました。

事務局だより

会員拡大に向けて

市内重点地域にポスティング

去る10月29日に理事による「会員募集チラシ」のポスティングを行いました。市内で比較的高齢者世帯の多い地域に対し、啓発のオレンジベストを着用した理事の皆さんの手によって約2,000枚のチラシを配布しました。

また、11月には草引き班の会員10名の方のご協力により、200枚のチラシ配布も実施しました。



会員獲得奨励金制度などの活用を！

当センターでは皆さんの仲間（会員）を募集中です。

今年度より新しく取り入れた取り組みも活用し、一人でも多くの「仲間づくり」に繋がっていただくと考えています。

【会員獲得奨励金制度】

会員の皆様のご友人をご紹介いただき、入会された際に紹介者（会員）に対し奨励金（5,000円）を進呈。

【入会者の初年度会費無料】

入会された年度の会費を無料とします。

【夫婦会員等の年会費半額】

同居する夫婦及び親族等の会費を半額（1,800円）とします。

※ただし、ご夫婦どちらかが入会済の場合、新たな入会者の今年度年会費は無料、入会済の方の会費は3,600円となります。（適用は次年度から）

入会説明会は予約不要となっておりますので、是非、ご案内ください。

*新型コロナウイルスの感染拡大状況により中止となる場合があります。

「ランドリーショップ」をご利用ください

当センターでは会員の皆さんが「会員登録」を提示するだけで地域の協力店で商品の割引などの特典が受けられる「フレンドリーショップ」の取り組みを11月よりスタートさせました。

すでに先進センターでは先行して取り組みを実施していますが、地域活性化にも繋がる試みでもあり、いずれは京田辺市外でも「シルバー人材センター」の会員であることで様々なサービスが受けられるように浸透していくことを願っています。

協力店等の詳細については、センターホームページ及び会報をご覧ください。協力店にはチエックカードを配したステッカーを設置（掲示）していただいておりますよ。



https://webc.sjc.ne.jp/kyotanabe/activity_6

会員 入会説明会 日程表	令和3年 1月20日(水)
	令和3年 2月17日(水)
	令和3年 3月17日(水)
*会場はシルバー人材センター3階会議室 (午前10時～)	

編集後記

会員の皆様には新春を迎えられ、心よりお慶び申し上げます。

昨年はコロナ禍で自粛したこともあり、不安な日々をお過ごしになったかと思えます。

皆さん、そんな毎日に負けず「お元気ですか？」 昨年より役員も各部会組織も新体制となり更なるやりがいのあるシルバー人材センターに！と取り組んで進めていますので楽しみにして下さい。

昨年配布した「エコバッグ」は使っていたでしょうか？とて

も便利だと会員の声も聞いています。PRと社会貢献事業として生かしていければと思います。

節目となる設立30周年を目前に控え、広報活動についても変革の時期を迎えています。

皆様に寄り添い、有意義な情報をお伝えできるよう努力していきますので、ご意見やご要望をどしどしお寄せください。

今後ともよろしくお願いたします。

(総務部会)